

特集

相手が変わる! 現場が変わる! 困り事だらけの認知症ケアへの第一歩 「カンフォータブル・ケア」

| 南 敦司

特別記事

ハウジングファーストと
オープンダイアログが
看護に与えるインパクト
| 須賀郁子

特別記事

発達障害の診断が出るかなと思って
受診した顛末について
| 高野秀行

話題

新人職員教育に、
シミュレーションと
ロールプレイを用いた
学習会を実施
| 高田康代、ほか(曾我病院)

寄稿

吃音を持ちながら
私が看護師として働く意義
| 伊神敬人

編集後記

特集「アディクション——表現の中で安全に壊れること」の赤坂真理さん、倉田めばさんのお話はいかがでしたか。痛みを表現するために必然としてアディクション行為をしているのであって、「生きたいからこそアディクション」なのだと私は理解しました。自傷行為をやめたら、支援者からは「治療の成功」と思われるかもしれないけれど、本人は窒息しそうになっているということも、でも、自傷というのは危険が大きい方法だから、同じエネルギーを「表現」に向けてはどうか、というのが、赤坂さん、倉田さんの実体験から生まれた提案なのでした。この考え方を受け入れるならば、自傷をやめさせるために身体拘束をする、保護室に入れる、といったことがいかに的外れかがわかります。行為そのものに着目せず、エネルギーの向け方を変える、というのは侵襲が少なく、ポジティブな方法です。経験者の知恵には耳を傾ける価値があります。▶本誌巻頭に掲載しましたが、山下隆之さんのセミナーが決定しました(無料です!)。テーマは「頓服」。これは病棟の古い価値観、慣習を変えたい時にどうすればいいか、という話でもあります。『精神科仕事術』をテキストにしますので購入してからご参加ください。(特集前に掲示したネスレさんの排便コントロールセミナー@種子田美穂子先生も素晴らしいそう!) (石川)

OriHimeの活躍(今月号「レポート」)はすごいことだと感じました。古典的な方法(本稿の場合は暴露療法など)が効果的でない場合、とにもかくにも“OriHimeで外に出てみる”という方法があったとは。そして、連載「地域で新たな切り口を作る人たち」のアソシア大城さんは、精神障害をかかえる若い人にととの生活訓練はいわゆる家事練習でなく「社会とのつながり」だと言い、放課後デイをつくってしまおうという驚き! このような第三の道となるような新たな支援をつくる仕事は、きっと勇気があることだろうと思います。利用者さんのことがよく見えていないと、できないことだろうとも感じました。▶連載「患者さんと社会との接点を整えるシンデレラ・メイク講座」が最終回を迎えました。新田マリアさんも、その方の言葉だけでなく「明るくなった表情」を常に見ていらしゃいます。新田さんの感性と実践に敬意を表したいです。(米沢)

*予定ですので、著者、内容含めて変更になる場合があります。

精神看護 第25巻第5号 2022年9月15日発行(隔月刊) 発行:株式会社医学書院 代表者:金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2022, Printed in Japan 販売・PR部: ☎03-3817-5650

「精神看護」編集部: ☎03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当: 石川・米沢・木下 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

本文・表紙デザイン: 高見清史 (view from above) 表紙・目次写真: 齋藤陽道 印刷・製本: アイワード

1部定価: 1,650円(本体1,500円+税10%)

2022年年間購読料(送料弊社負担、年間6冊): 冊子版8,382円(本体7,620円+税10%) / 冊子+電子版(個人) 11,682円(本体10,620円+税10%) / 電子版(個人) 8,382円(本体7,620円+税10%)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

©COPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「精神看護」は、株式会社医学書院の登録商標です。